



愛亀グループ 社内報

亀の子団 ニュース

新春

第56号

令和3年1月発行

各社・各部署は掲載事項がありましたら、管理本部までお送り下さい。
TEL089-921-3030
FAX089-913-7432
k.hayase@ikee.jp (担当 早瀬)

2021 新年仕事始め

明けまして、おめでとございます。
昨年は、世界的に新型コロナウイルス(COVID19)の猛威に苦しみ、3密回避、ソーシャルディスタンス、リモートワーク等、聞き慣れない言葉を耳にする機会も増え、新しい生活様式の時代のはじまりとなりました。

愛亀グループにおいては年末年始の間、グループ職員に新型コロナウイルス感染者がおらず、元気に仕事始めを迎えることができました。このような時代でも、インフラの町医者として社会インフラを守るという使命感・プライドを持つて心機一転、令和3年も頑張りますよ。 「五」には、十二支の2番目の干支であることから、子年に待いた種が芽を出して成長する時期とされており、結果につながる道をコツコツと作っていく基礎を積み上げていく時期と言われているそうです。皆様にとって良い1年であることを祈願致します。



年男・年女代表



明けましておめでとございます。昨年は覚える事がたくさんあり大変勉強になった一年でしたが、今年は覚えてきたことを活かして更なるスキルアップができるように頑張ります。
〈遊亀/藤田 成〉



新年あけましておめでとございます。まだまだ未熟なのでいろいろなことが吸収できるように今年も精一杯頑張ります。
〈ひるり/松田将史〉

新成人の抱負



成人を迎え、実際に働き始めたからこそ分かる多くの苦労や社会で生きる上で大変なこともありました。これからは自分のことだけでなく、人の事も気遣うことが出来るように精神的にも大人になりたいです。
〈管理本部/田中美穂〉



今まで支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、自覚と責任を持って頑張っていきたいです。
〈管理本部/近藤優衣〉



成人を迎えたので、自分の行動に責任をもって行動していこうと思えます。そして今まで以上に仕事の方も頑張りたいと思います。
〈道路管路営業部/金子陽菜〉



明けましておめでとございます。道路事業部の岡田幹生です。社会人としてまだ半人前ですがいろいろな知識を身に付け早く一人前になっていきたいです。これからも宜しくお願いします。
〈道路事業部/岡田幹生〉



明けまして、おめでとございます。今年1年、体調管理、事故に気を付けて過ごしていきたいです。色々なことにチャレンジして頑張っていきます。
〈愛南事務所/水野椋太〉



成人を迎え、今後は何事にもチャレンジ精神を持って努力していきたいです。親をはじめお世話になった全ての方々に感謝し、少しでも恩返し出来るように頑張りたいです。
〈加賀工業/宮崎優紀〉



二十歳の節目を迎え、これからは社会人として責任を持ちがなばります。今後はチャレンジ精神を忘れず努力をしていきたいです。お世話になった両親、会社の先輩や友達にも恩返しします。
〈加賀工業/森岡光紗〉



成人を迎えることが出来ましたが、仕事の面ではまだまだ一人で出来ることは少なく皆さんに助けていただいている状態です。この先も慢心することなく確かな知識、技術を身に付け自分も誰かを助けられるようになりたいです。
〈加賀工業/神野 輝〉



興居島 サイクリングイベント

令和2年11月22日(日)愛媛県より「E-BIKEを活用した自転車推進モデル事業所」に選定されたことを受け、E-BIKEが導入されることを記念して、興居島サイクリングイベントが行われました。天候もよく、サイクリング日和となり参加者からは機会があればまた参加したいという多くの声を頂くことが出来ました。



参加者の感想

私は高校卒業以来、自転車に全く乗っていませんでした。スタート時は久しぶりという事と、初めての電動自転車であり緊張しましたが、そこはやはり学生時代の3年間、晴れの日も雨の日も雪の日も片道40分かけて自転車通学していたので体が覚えており、すぐに慣れる事ができました。



また電動という事で楽に走る事ができ、特に坂道では力を発揮して、山道でも力をいれなくてもぐんぐん登って行く事ができました。何よりまわりの景色を楽しみながら風をきって走る爽快感は最高でした。機会があれば、ぜひまた乗りたいと思います。
〈道路管路営業部/ 楠田清乃〉



「興居島サイクリング」に娘2人と参加してきました。事前の情報では3人乗りの自転車を留意してもらっているのは聞いていましたが、実際に見てみると長さが3mほどあり、これを娘と3人で運転できるのが一抹の不安を覚えながら集合場所へ向かいました。初めは、車体が長く曲がるのに苦戦しましたが、慣れればと1人でこくよりも楽しめた。参加した娘もとても楽しかった。また乗ってみたい!!とても満足だったのでよかったです。帰りの車で2人とも爆睡していたのは言うまでもありません。笑。もし機会があればグループ職員の方も自転車乗ってみてはいかがでしょう?
〈道路管路営業部/山中剛志〉



愛亀Grp リレーコラム

技術試験事業部の大西です。
10月よりカンボジアの国道5号線工事に品質管理担当として勤務することになりました。3か月が過ぎ少しずつ勤務に慣れてきました。日本の試験方法と違う部分があり現場や製造機械、実際の試験を自分の目で一つずつ確認しながら勤務にあたっています。



いいものを作るという気持ちを持って、試行錯誤しながら務めていきたいと思えます。
〈技術試験事業部/ 大西達也〉



国交省出張講座

国交省と松二分会で構成される松二安全協議会主催のもと、令和2年11月30日に伊予市立南山崎小学校、12月8日に伊予市立中山小学校において、コロナ禍で様々なイベントが中止になり落胆している小学生を元気づけること、建設業に対する将来の担い手の確保すること』を目的として、道路工事車両の乗車・作業を体験してもらった出張講座が開催されました。

私は準備段階から参加することとなりましたが、初めてのことであり不安もありましたが、管理本部・営業部・管路事業部・施工管理部・工務部・アスコン事業部ほか（FACEさん・KSPさん・四建さん・アクテイオさん・信和警備さん）の皆様にご協力して頂いたので、生徒はもうろんなことと先生方にも喜んでもらうことが出来ました。また、『愛亀の一致団結感も少し味わう事ができ、苦勞する事も多くありましたが楽しく終えることが出来ました。最後に協力して下さった方々へ感謝申し上げます。ありがとうございました。』



▲小さなショベルを操作するコーナー
フィニッシャーの大きなエンジン音を体感しました▼



〈道路事業部〉
香西政宏



はばたく中小企業・小規模事業者
小規模事業者300社
に選定されました

はばたく中小企業・小規模事業者300社(2020)に選定され、経済産業省より表彰状を頂きました。この表彰は日本商工会議所や経済産業局等の約20団体より推薦された企業の中から経済産業省が表彰の選定をするものです。

当社においてはJICA様国際協力機構より、カンボジア並びにキルギスでの民間連携事業等を通じてのビジネス展開が評価され、推薦を頂きました。



日本の地域経済と雇用を支え、我が国の競争活力の大半を担う、多くの中小企業では深刻な人手不足や働き方改革の課題を抱え、今年に入ってから独自のアイデアや技術で解決し、成果や将来の飛躍が期待される企業として選ばれました。(愛媛県内では2社のみです)。



優秀安全運転事業所
表彰式

自動車安全運転センターが実施しております『優秀安全運転事業所表彰』に愛亀遊亀ひろりが選ばれました。今後も、一人一人が安全運転に努めましょつ。(安全！)



『森のあまづくり』
植樹祭を終えて

令和2年11月14日(土)に、北条スポーツセンターで共同植樹祭が行われました。

今回の植樹祭は『森のあまづくり』をすすめる会が発足されて10年を迎える年、当初目標であった植樹総本数5万本になる節目の植樹祭でした。松山市長を迎え、180人の参加者で、1,200本の植樹を行いました。遊亀の作業としては、草刈りから始まり土壌改良・客土搬入・苗木の配置・イベント準備などを、約2週間かけて行いました。当日は天候にも恵まれ、笑顔の絶えない大成功の植樹祭になりました。お休みの中、愛亀からも多数の方に参加して頂き、ありがとうございました。



アや技術で解決し、成果や将来の飛躍が期待される企業として選ばれました。(愛媛県内では2社のみです)。

スオースタイ(クメール語でこんにちは)カンボジアABCの山田美和です。今回はカンボジアの食事についてお届けします。



ラン(ハンチ)に行きます。作り置きのおかずから一人一皿以上注文すると、セットで白ごはんがついてきます。おかずは煮物、炒め物、汁物など5〜6種類あり、私たちが汁物ともう一品注文し、シェアして食べます。ごはんはお代わり自由とのこと。料理の種類にも寄りますが、おかずとご飯のセットで一人6,000リール(約150円)です。また食後には屋台のフルーツを買ってデザートに食べたりもします。是非一度食べに来て下さいね。スタッフ一同お待ちしております！

海外事業部
山田美和



食べてみたいカメ〜



皆様、多数のご応募ありがとうございました。約40句もの応募が寄せられ、楽しく拝見させて頂きました。もつと盛り上げて、師匠をお呼びできるもつと頑張ります。

特選

波の花朝日をたたき
咲きにけり

素直で率直な読みぶりが、美しい風景にぴったりです。正月というテーマ詠では、朝日は初日のことと考えてよいでしょう。暗い海と対照的に白く明るい波の花が新年の喜びにふさわしいでしょう。また、昔ながらの拡張高い型を用い、これも新年らしさを醸し出します。

並選

カンボジアの道路を照らす初笑い
今年一年が笑顔に満ちるようにと祈りを込めた作品。どの国にいても、新年は巡り来て、民衆の祈りも同じものです。

※若干、散文に近くなつたので、助詞の省略など整理すれば、特選でした。

妣に似た味出す孫の雑煮かな
お雑煮は家庭の味が出やすいものです。亡くなられた母の味が代々受け継がれているのでしょつ。『に似た』が音数合わせに近く残念でした。

初旭尾頭付きの鯛に酔ふ
元旦からお酒を飲むのもまた一興。赤が鮮やかに見える作品です。中七は、元旦の鯛なら言わずもがな。視覚以外の情報が入るとよいでしょう。

特選まであと一歩！
元句：初東風やど真ん中なり
テイシヨット
発想は、非常にいいのですが、俳句としては三段切れとなり、勢いが損なわれています。こつすれば特選を超えたか！

添削例：初東風の真中切り裂く
テイシヨット
新春ゴルフ大会、ドロンでも取れそうなテイシヨットになりました。

元句：初日の出飲み込む程の深呼吸
こちらも発想はいいのですが、詩を生むには断定が良いケースが多いです。こつすれば特選を超えたか！

添削例：コロナ禍や
初日吸い込む深呼吸
現代俳句協会青年部「虎杖同人
安部拓朗(奈月)

安全標語募集！
今年も安全を呼びかける標語を募集中です！

